

# 県立広島大学教員活動情報

所属学部等	保健福祉学部	コミュニケーション障害学科	専攻	保健福祉学専攻
職氏名	教授	今泉 敏		
専門分野	コミュニケーション脳科学	コミュニケーション障害学		

## 1. 教育活動 (平成19年度)

(1)担当科目(学部)	音声・聴覚情報処理	コミュニケーション科学研究法	フレッシュマンセミナー	発声・発語系障害学概論II
	発声発語系障害学演習	言語情報科学特論	卒業研究	
(大学院)	認知・コミュニケーション脳機能学特論	認知・コミュニケーション脳機能学演習	コミュニケーション障害・脳科学特別研究	
(2)教育関係特記事項	コミュニケーション障害という比較的新しい分野の中で、教科書のない分野を担当しているため、この3年間は教科書の作成に力をいれた。			

## 2. 研究活動 (平成17～19年度)

(1)論文等	音声から話者の気持ちを理解する脳機構, 音声言語医学, 48(1), 9-18, 2007.			平成18年1月
	言語聴覚士のための音響教育 基礎から実用へ, 日本音響学会誌, 64(1), 47-51, 2008.			平成19年1月
	2 モーラ同音異義語のアクセント生成と知覚-アクセント型, 親密度, 方言の影響-, 聴覚言語障害, 35(3), 91-100, 2008			平成19年1月
	音声の聞き手が発話者や聞き手自身の気持ちを判断する脳機能 functional MRIによる検討, 音声言語医学, 49(4), 237-247, 2008			平成19年9月
	感情に関わる発話意図の理解機能. 高次脳機能研究 28(3): 296-302, 2008			平成19年9月
(2)著書	言語聴覚士のための音響学. 医歯薬出版			平成17年2月
	Development of Brain Mechanism for Understanding Speakers' Intentions, Communication Skills of Intention, Hituzi			平成17年3月
(3)学会発表等	Ultrasonic Activation of the Primary Auditory Cortex. Complex Medical Engineering CME2005, 632-635, 2005.			平成17年5月
	Development of the Brain Mechanism for Understanding Speakers' Intent from Speech. Speech Prosody 2006			平成18年5月
	The neural mechanisms for understanding self and speaker's mind from emotional speech: an event-related fMRI study. Speech Prosody 2006			平成18年5月
(4)工業所有権等				
(5)外部資金採択状況	科学研究費補助金(代表)	2	件	
	科学研究費補助金(分担)	4	件	
	その他外部資金	3	件	
(6)研究関係特記事項				

## 3. 地域貢献活動 (平成19年度)

(1)審議会等委員			
(2)公開講座等	青少年育成カレッジ	「コミュニケーション機能を育成する」青少年育成カレッジ、県立広島大学広島キャンパス、平成20年3月16日(日)、広島県県民生活部青少年・地域安全室内 青少年育成広島県民会議主催	
	高大連携公開講座	コミュニケーションを体験する, 8月5日, 県立広島大学	
(3)地域貢献特記事項			

## 4. 大学運営活動 (平成19年度)

(1)学内委員等	学科長	高等教育推進部門保健福祉学部委員会委員
(2)大学運営特記事項		

以上は、主要な活動について掲載しています。